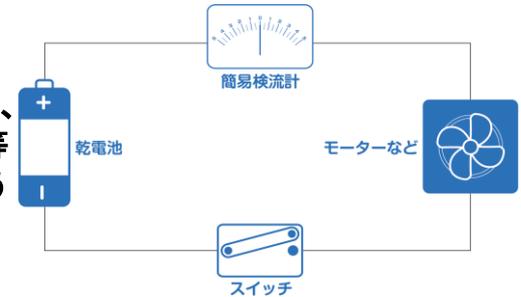


# 簡易検流計の正しい使い方



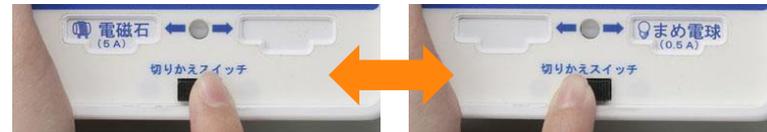
## つなぎ方

乾電池、簡易検流計、モーターやスイッチ等はひと続きになるようにつなぎます。



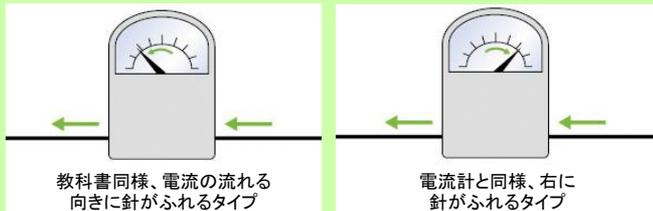
## レンジ切替

大きな電流を計る電磁石(5A)レンジ、小さな電流を計る豆電球(0.5A)レンジをスイッチで切り替える仕組みになっています。基本的に電磁石(5A)レンジで計り、針のふれが0.5Aより小さいときに豆電球(0.5A)に切り替えます。



## [針のふれる向きについて]

簡易検流計には、電流の流れる向きに針がふれるタイプと、電流計と同様に右に針がふれるタイプの2通りあります。教科書で紹介されているのは前者のタイプですが、後者のタイプも学校には多くありますので、買い替えや買い増しの際は注意が必要です。



## 注意点



簡易検流計を乾電池だけにつなぐと、過大な電流が流れて故障の原因になります。



理科教育を支援する

公益社団法人 日本理科教育振興協会

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>